



はぼろ学講座での現地見学の様子

「わが村は美しくー北海道」運動第9回コンクール応募団体

上築有機米生産組合

【羽幌町】

減農薬栽培で海鳥と共生

はじめは？

羽幌町の北部に広がる穀倉地帯「上築（かみちく）」は明治初期に先人達が福井県・石川県から集団入植し開墾した土地です。

この地で農家仲間が集まり平成19年に「上築有機米生産組合」を立ち上げ、農薬節減・有機肥料使用で栽培された「特別栽培米 おろろん」を生産し、直接販売を始めました。

おもな活動

羽幌町の「はぼろ学講座実行委員会」と連携して、減農薬栽培の学習や、特別栽培米水田の見学などを行っています。

また、羽幌町や環境省羽幌自然保護官事務所などで構成される「羽幌シーバードフレンドリー推進協議会」

（平成30年発足）に参加し、水田で害虫を補食する野鳥（海鳥）のフィールド調査などに協力しています。

平成30年からは、特別栽培米（ゆめぴりか）を「ORORON 海鳥の詩」という商品名で首都圏のスーパーで販売し、減農薬栽培による海鳥との共生をPRしています。



特別栽培米
ORORON 海鳥の詩

ここが自慢

【安全で安心な美味しいお米】

特別栽培米とは、北海道基準に比べて節減対象農薬の使用回数が23%以下、化学肥料の窒素成分量が40%以下で栽培されたお米です。

羽幌町の冷涼な気候が害虫や病害の発生を少なくしているため、農薬の使用を抑制し安全で安心な美味しいお米を生産しています。

販売は主にJAオロロン及びインターネットを通じて行っています。



特別栽培米 おろろん

連絡先

代表者名：川端 博明さん／設立：2007年／会員：3名

住所：苫前郡羽幌町字上築464

電話番号：0164-62-6221

F A X：0164-62-6221

E-mail：-

URL：<http://tokusai-ororonkamichiku.com/>